

【貸与奨学金：提出書類確認表】

※提出書類はクリアファイル等に入れ、確認表を一番上にして提出してください。

学籍番号 ※頭文字のアルファベットは除く	(ふりがな) 氏名	休学期間の有無 ある・ない
自宅電話番号	携帯番号	休学期間 20 年 月 ~ 20 年 月
所属 ○をつける	児童学部 ・ 栄養学部 ・ 家政学部 ・ 人文学部 ・ 健康科学部 ・ 子ども支援学部 ・ 短期大学部	
大学・短大 1年生の方のみ 記入	日本学生支援機構の奨学金を高校在学中に予約し、 現在「予約採用」手続きを進行中ですか？ 「はい」または「いいえ」どちらかに○をつけてください ⇒	はい ・ いいえ
奨学金を 申し込む 2年生以上の方	学年に応じて奨学金申請に必要な修得単位数が日本学生支援機構で決められています。 2年生（31単位）・3年生（62単位）・4年生（93単位） ※ご自身の修得単位数が申請条件を満たしていることを確認したら右記の□にチェック☑してください。	確認しました <input type="checkbox"/>

▼生計維持者（例：父母）の連絡先 ※収入がなくても原則父母は生計維持者です ※父子・母子家庭の場合はその旨を備考欄に記入してください

	氏名	携帯番号	備考
生計維持者①			
生計維持者②			

【今回奨学金を申し込む全ての方へ 必ず以下の項目をすべて読み、理解したら☑してください】

- 1. 奨学生となった場合、学習活動やその他の生活の全般を通じて、奨学生としてふさわしい態度・行動が求められることを理解している。
- 2. 奨学金制度の目的は、能力のある学生が経済的理由で修学をあきらめることのないよう支援する、ということを理解し、勉学に励む意欲が十分にある。
- 3. 奨学生として必要なすべての手続きを、決められた期限までに行わなくてはならないことを理解している。
- 4. 日本学生支援機構奨学金に関する連絡は原則ポータルでおこなう。そのため定期的なポータルサイトの確認が重要であることを理解している。
- 5. 日本学生支援機構奨学金に関する大学からの電話連絡は（03-3961-6193または03-3961-2079）から発信する。あらかじめ携帯電話にこの番号を登録し、着信があった場合は折り返し連絡をすることを理解している。
- 6. 貸与奨学金は本人名義で借用し、卒業後、返還の義務があることを理解している。

※これらの項目は人物評価に使用します。チェックのない場合は推薦できませんので、ご了承ください。

貸与奨学金申請者提出書類		※提出する書類の本人確認欄に○を記入してください			
NO	対象者	提出書類	本人確認	大学確認	備考
1	全員	提出書類確認表（本紙） ※A4両面印刷 ※給付と両方申し込む場合はそれぞれに提出が必要			
2	全員	「貸与奨学金 確認書兼個人情報取扱いに関する同意書」 ※A4両面印刷 ※「貸与奨学金案内」巻末に掲載されています			
3	第一種貸与奨学金（無利子）を 申し込む方のみ	学修計画書 ※A4両面印刷 大学ホームページに掲載しています ※今回「給付奨学金」も一緒に申し込む方は、給付奨学金の提出書類として1部、貸与奨学金の提出書類として1部（コピー可）を提出してください。			

▼次ページへ続く（両面印刷してください）

貸与奨学金申請者提出書類		※提出する書類の本人確認欄に○を記入してください				
NO	対象者	提出書類	本人確認	大学確認	備考	
4	生計維持者①	2022年1月1日以前から同じ勤務先	提出書類はありません			
		2022年1月2日以降転職し減収した	家計基準で第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、直近の収入での再審査を希望することができます。 別紙①「生計維持者の転職に伴う家計基準再審査について」 を必ず確認してください。 ・これからインターネットで入力する際、必ず「再審査を希望します」を選択してください。 ※再審査を希望しない方は提出書類はありません。 ※マイナンバーの書類も必ず提出してください。			
		2022年1月2日以降に転職したが、収入は変わらないまたは増えた	提出書類はありません			
		2022年1月1日以前から無職	提出書類はありません			
		2022年1月2日以降に退職または廃業し、現在無職である	在学採用での申請ではなく、緊急応急採用での申請になります。 退職または廃業された証明書類の提出が必要です。「貸与奨学金案内」（ピンクの冊子）51ページを確認し、以下の書類を提出してください。 1.「貸与奨学金（緊急採用・応急採用）証明書類提出書 2.証明書類 ※給付奨学金も同時に申請する方は、それぞれにマイナンバー書類の提出が必要です。			
5	生計維持者②	2022年1月1日以前から同じ勤務先	提出書類はありません			
		2022年1月2日以降転職し減収した	家計基準で第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、直近の収入での再審査を希望することができます。 別紙①「生計維持者の転職に伴う家計基準再審査について」 を必ず確認してください。 ・これからインターネットで入力する際、必ず「再審査を希望します」を選択してください。 ※再審査を希望しない方は提出書類はありません。 ※マイナンバーの書類も必ず提出してください。			
		2022年1月2日以降に転職したが、収入は変わらないまたは増えた	提出書類はありません			
		2022年1月1日以前から無職	提出書類はありません			
		2022年1月2日以降に退職または廃業し、現在無職である	在学採用での申請ではなく、緊急応急採用での申請になります。 退職または廃業された証明書類の提出が必要です。「貸与奨学金案内」（ピンクの冊子）51ページを確認し、以下の書類を提出してください。 1.「貸与奨学金（緊急採用・応急採用）証明書類提出書 2.証明書類 ※給付奨学金も同時に申請する方は、それぞれにマイナンバー書類の提出が必要です。			

▼貸与奨学金を申し込む方へ

返還シミュレーションを行い、貸与総額・返還総額を確認してみましょう。

【奨学金貸与・返還シミュレーション】

貸与奨学金は、在学中に借りた奨学金を卒業後に毎月返還していく制度です。

いくら奨学金を借りると、将来何年間毎月いくら返還していくことになるのか、シミュレーションで確認しておきましょう。

奨学金貸与・返還シミュレーションURL <http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

※第二種の貸与利率は上限の3%でシミュレーションしてみましょう。



▼返還シミュレーション試算結果

貸与総額	円	返還総額	円
月賦返還額 (通常)	円	返還回数(年数)	回(年)
返還期間	年 月 ~ 年 月		